

雨壺山のドングリ



アベマキ

西日本の雑木林の代表的な樹種で落葉樹。樹皮はコルク層が発達しています。実は花が咲いて成熟するのは翌年になります。クヌギによく似ていますが葉の裏が白っぽいです。

クヌギ

雑木林の落葉樹。実はアベマキと同様に成熟は翌年になります。葉の裏は緑色でアベマキと区別できます。

アラカシ

常緑樹で高木になります。実は春に花が咲き、その年に成熟します。

コナラ

落葉樹で高木になります。北海道以南に生育します。雄花は垂れ下がり、2～6センチと短めです。



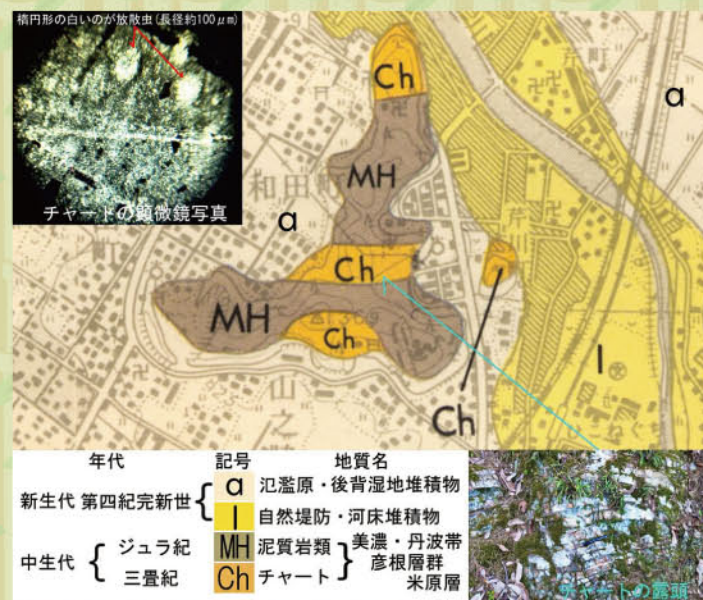
雨壺山のキノコ



雨壺山の地形と地質

雨壺山周辺の地質は「美濃－丹波帯」に属し、主に中生代ジュラ紀に付加したとされる彦根層群米原層と呼ばれている堆積岩類の地層です。種々の年代を有する多種類の岩石(砂岩、泥質岩、チャート等)や、それらの岩石が大小のブロックとして含まれている混在岩(メランジュ)から構成されています。チャートは三畳紀～ジュラ紀にかけて、放散虫などの微生物の殻が堆積したものと推定されています。一方、砂岩や泥岩などの碎屑岩類は中生代ジュラ紀以降に堆積し、砂岩を含む泥質岩本体は、中生代ジュラ紀中期頃(約1億7千万年前)に堆積し、プレートの動きにより付加体となったと考えられています。

新しい時代の堆積物としては、周辺の平地が約1万年前以降の新生代第四紀完新世の堆積物にあたります。また、かつて雨壺山の東側と西側に池がありました。山頂からの眺めが鳥に似ていたため、千鳥ヶ淵と呼ばれていましたが、いずれも現在は埋め立てられて、住宅地となっています。さらに、南側の新神社(しんじんじゃ)は、その地下の一部からヨシの堆積層が見つかっており、沼沢地を埋め立てられたことがうかがえます。



フィールドマナー（自然観察時のお願い）

- ① 野外活動、無理なく楽しく
ゆとりを持った計画で、安全に自然に親しみましょう。
- ② 採集はしない、自然はそのままに、文化財を大切に
動植物の採集、採取はご遠慮ください。とつていいのは写真だけです。
- ③ 静かにそっと
大きな声や音は立てず、そっとやさしく観察しましょう。
- ④ 危険な動物に注意
スズメバチ、マムシなどに出くわしたらそっと離れましょう。
- ⑤ ゴミは出さない、すてない
ゴミは必ず持ち帰る。一人ひとりの心がけで美しい自然を守りましょう。

彦根市キャラクター ひこにゃん



彦根城オニバスプロジェクトの
マスコットキャラクター
彦鬼(げんぎ)くん、美鬼(みぎ)ちゃん



雨壺山の自然ウォッチングガイド

https://www.city.hikone.lg.jp/kakuka/shimin_kankyo/5/2_2/9/amatubo/index.html

編集・発行

彦根市、快適環境づくりをすすめる会
彦根自然観察の会
令和7年4月発行

雨壺山の自然 ウォッチングガイド



雨壺山から荒神山



雨壺山から彦根城



新神社



長久寺



千鳥ヶ丘公園
芝生広場



雨壺山から佐和山

雨壺山の自然と歴史

雨壺山は、彦根市の東部に位置し市街地の中央部に丘状に盛り上がる山塊で、小高い山、布曳山、長久寺山、柳岳、平田山、雨壺山などの総称と呼んでいます。一番高い雨壺山の標高は137.3mで、古くは今より10mほど高く、頂上に窪みがあり、雨が降ると水が溜まったことがこの名の由来と伝えられています。戦国時代には平田山城が築かれ、佐和山城争奪戦が幾度となく繰り返されてきた中で、常に敵陣の砦としての役割を担っていたようです。慶長5年(1600年)、関ヶ原の合戦の直後、石田三成の居城である佐和山城攻めの際は、徳川家康が平田山に本陣を置いたとされます。江戸時代になると雨壺山は井伊家の狩場となり、七代藩主・井伊直惟は特に鷹狩を楽しんだそうです。山麓には、新神社、彦根神社、長久寺、江東寺、高松稻荷神社、鳴宮天

満宮などがあり、特に長久寺は「お菊の皿」の言い伝えがあります。雨壺山は、アベマキ、コナラなどの落葉広葉樹を主体とした林からなり、全山で400種近い植物が生育しています。落葉広葉樹林は一般に「雑木林」と呼ばれ、四季の移り変わりがはっきりしています。そこには多くの昆虫も生息しており、四季折々の鳥類も見られます。また、キノコの種類が多いのも雨壺山の特徴です。この山本来の自然林と考えられるタブノキやアラカシからなる常緑広葉樹林も小面積ですが成立していて、彦根市の特徴のある自然植生・保存樹として「新神社のタブ林」が指定されています。市街地の真ん中で豊かな自然を残している雨壺山、その歴史を顧みるとともに、自然に親しみふれあうことを通して、この豊かな自然を未来へとつないでいきたいものです。

雨壺山の自然ウォッチングマップ

ネジキ



モチツツジ



スイカズラ



ゲンノショウコ



ノコンギク



クロヤツシロラン 花



クロヤツシロラン 種



ギンラン



ウマノアシガタ



カナヘビ



アサギマダラ



ヒヨドリ 留鳥



ホオジロ 留鳥



メジロ 留鳥



ウグイス 留鳥



シロハラ 冬鳥



ジョウビタキ 冬鳥



ツグミ 冬鳥

